

---

## 学会からのお知らせ

---

### 長谷川基金への募金ご協力の御礼

日本微生物資源学会では、学会賞、奨励賞、技術賞の顕彰事業の継続のために、本年1月末より長谷川基金へのご寄付を募集してまいりました。

多くの会員の方々からご協力を賜りまして、まことにありがとうございました。心より御礼申し上げます。

すでに学会ホームページおよび学会誌において、本年3月末までの期間に14名の方々から総計420,000円のご寄付を賜りましたことをご報告申し上げましたが、その後4月以降8月末までの間にさらに3名の方々から合計25,000円のご寄付を賜りました。

ここに、ご寄付賜りました3名の方のご芳名を掲げさせていただきます。改めて感謝の意を表したいと存じます。

鈴木智順

中川恭好

村松由貴

(敬称略、あいうえお順)

お寄せいただきましたご寄付は、本学会の顕彰事業の継続のために有効に使わせていただきます。

ありがとうございました。

2018年8月31日

日本微生物資源学会会長 中桐 昭

学会からのお知らせ

理事会は細則に基づき、次期役員の選出のための選挙管理委員を選任し、平成30年8月8日の理事会において承認しました。その後、選挙管理委員会により、理事選挙の実施手順が決定され、平成30年12月1日付けで学会ホームページにおいて以下の告示を行いました。

## 日本微生物資源学会の次期理事の選出について

本年度は日本微生物資源学会の次期理事を選出する年にあたります。本学会会則および細則に則り、平成31年度および32年度の2年間を任期とする新役員を平成31年3月末日までに決定いたします。理事会は、平成30年8月8日の理事会において、選挙管理委員として工藤卓二会員（委員長；元理事、国立研究開発法人理化学研究所バイオリソース研究センター）、岡根 泉会員（元理事、筑波大学）、矢口貴志会員（元理事、千葉大学）の3名を決定し、選挙管理委員会を設置いたしました。細則に基づき、選挙管理委員会によって以下の通り役員改選を実施いたします。会員の皆様からの理事候補者の推薦および立候補を受け付けます。詳細は学会のホームページ上でご確認ください。

会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

平成30年12月1日

日本微生物資源学会会長 中桐 昭

## 日本微生物資源学会の理事改選の実施について

日本微生物資源学会会則および細則に従い、平成31年度～平成32年度の理事の改選を以下の通り行います。

1. 理事候補者は、立候補した正会員および正会員によって推薦された正会員とします。正会員は立候補または一人の正会員を推薦できます。
2. 立候補または推薦を行いたい正会員は、様式1に必要事項を記入し、平成30年12月31日までに下記送付先に郵便でお送りください。
3. 推薦者は、被推薦者が候補者となり、選出された場合に理事に就任する意思があることをあらかじめ確認してください。選挙管理委員会からもあらためて確認します。
4. 理事の定数は会長を含め、12人です。候補者が定数を超えた場合は、正会員による選挙により候補者の中から12名の理事を決定いたします。選挙では、正会員の会誌の送付先にお送りする選挙の説明に従い同封の投票用紙と返信用封筒を用いて投票してください。
5. 理事候補者が12名に満たなかった場合は、細則第1条（6）に基づき、候補者全員を当選とし、新理事の互選により選出された会長は、正会員の中より理事候補者を推薦し、理事会の承認を受けて補充するものとします。

平成30年12月1日

日本微生物資源学会選挙管理委員会

委員長 工藤卓二（理研バイオリソース研究センター JCM）

岡根 泉（筑波大学生命環境系）

矢口貴志（千葉大学真菌医学研究センター）

立候補および推薦の郵送先：

〒305-0074 茨城県つくば市高野台 3-1-1

国立研究開発法人理化学研究所バイオリソース研究センター微生物材料開発室 (JCM) 工藤卓二宛  
封書の表に「日本微生物資源学会次期理事立候補」または「日本微生物資源学会次期理事推薦」と明記  
締め切り：平成 30 年 12 月 31 日の消印まで有効

(様式 1)

## 日本微生物資源学会次期理事候補推薦書

被推薦者名：

立候補者名：

所 属：

メ ー ル：

電 話：

理事就任の承諾の有無： 承諾済み, 未承諾  
(未承諾の場合, 推薦が無効になる場合があります.)

推薦の理由：

推薦者 (会員名)：

所 属：

メ ー ル：

電 話：